

音更町総合計画審議会会議結果（要旨）

会 議 名	令和7年度第1回音更町総合計画審議会
開 催 日 時	令和7年5月12日（月）午後6時30分から7時45分まで
開 催 場 所	音更町役場3階 特別会議室
委 員 出 席 者	大平会長、木野村会長職務代理者、阿部委員、作田委員、島田委員、清水委員、谷口委員、中村委員、波多野委員、林委員、村瀬委員、森田委員 <div style="text-align: right;">【計12名】</div> （欠席委員） 内形委員、菅原委員、美馬委員【計3名】
町 側 出 席 者	吉田総務部長、井原町民生活部長、深谷保健福祉部長、重堂経済部長、月居商工観光担当部長、赤崎議会事務局長、高瀬建設部長、高橋学校教育部長、山本生涯学習部長、佐藤総務部法制担当次長、山田総務部情報政策担当次長、山本町民生活部木野支所長、工藤総務課長、新名町民課長、背戸田福祉課長、木谷農政課長、和田都市整備課長、水戸教育総務課長、原田生涯学習課長、岡本とかち広域消防事務組合音更消防署長、西岡まちづくり推進課長、齋藤まちづくり推進課土地利用担当課長、清水全共対策室長、赤渕商工観光課長、中村農地整備課長、三橋農業委員会事務局長 <div style="text-align: right;">【計26名】</div> ≪事務局≫ 大井企画財政部長、川村企画課長、田副企画調整係長、高木企画調整係主事、塩越企画調整係主事、石川企画調整係主事 【計6名】 ≪委託事業者≫ 株式会社北海道二十一世紀総合研究所 小俣研究員 【計1名】
議 題 内 容	1 開会 2 会長あいさつ 3 5月1日付け人事異動に伴う町職員紹介 4 議件 (1) 第6期音更町総合計画前期評価について (2) 分野別基本計画調書（第1章）について 5 その他 (1) 今後のスケジュールについて 6 閉会
会 議 資 料	○令和7年度第1回音更町総合計画審議会議案 ○第6期音更町総合計画推進管理評価調書（前期） ○第6期音更町総合計画基本計画見直しシート（第1章分）
会 議 結 果	4 議件 (1) 第6期音更町総合計画前期評価について 資料「第6期音更町総合計画推進管理評価調書（前期）」に基づき、事務局から説明を行い、次のとおり意見等が出された。 (2) 分野別基本計画調書（第1章）について 資料「第6期音更町総合計画基本計画見直しシート（第1章分）」に基づき、事務局から説明を行い、次のとおり意見等が出された。

	<p>5 その他</p> <p>(1) 今後のスケジュールについて 議案2ページの記載内容に基づき、事務局から説明を行った。 なお、次回の会議を令和7年5月27日(火)に開催することが決定した。</p>
<p>出された 主な意見等</p>	<p>4 議件</p> <p>(1) 第6期音更町総合計画前期評価について</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 第1章「観光」の令和3年度から5年度までの評価数値が3.7、4.1、4.1とやや遅れている結果になっているが、コロナ禍の後、比較的人流も動いており、道の駅などの観光入込も増えてきているため、感覚的には、そんなに遅れているという感じはしない印象を受けている。 ○ 第2章「河川」では、3年連続で評価数値が5.0と素晴らしい結果が出ているが、水に関しては、豪雨などの水害や雪などこれから非常に警戒しなければいけない災害の1つであるため、引き続き町民の皆さんの命と財産を守るように努めていただきたい。 <p>(2) 分野別基本計画調書(第1章)について</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 森や木に親しみを持ってもらうよう、乳幼児健診時にプレゼントしている「森の輪(もりのわっこ)」に関する事業は素晴らしいので、継続してほしい。 ○ 「観光」分野の目標指標である入込数やウェブサイトの閲覧数等は表面的な数字であり、これらの指標の先にあるお客様がもたらす数字や経済効果が本来の目標になるのではないか。 観光分野に限らず、表面的な数字だけではないもう一步踏み込んだ目標を立てていくと良いのではないか。 ○ 畜産関連の分野で令和9年に開催される全国和牛能力共進会に関して項目が追加されているが、畜産の分野だけではなく、商業や観光にも、広くアピールされるような祭典であることから、計画の中でもう少し盛り込んで良いのではないか。 ○ 「勤労者の保護」の分野の中で「現状と課題」に多様な働き手として「女性、高齢者、外国人労働者」の文言が入っていたり、「関連する個別計画」として第2期男女共同参画プランが追加されているが、女性の働き手を応援するためには、介護休暇、子育て休暇等全ての面で、女性も男性も、対等に取得していくことを役場職員が率先して推進していただけたら中小の企業も少しずつ歩み寄っていただけるのではないか。